

こぱんはうすさくら 児童発達支援 ガイドラインアンケート実施結果を公表します

こぱんはうすさくらでは、より良いサービスを提供するため、「児童発達支援ガイドライン」をもとに保護者様のご意見やお子様の成長状況を把握し、教室での今後の取り組みを明確にしていくことで、支援の質の向上とお子様の成長につなげてまいります。

◆ 横 須 賀 平 作 教 室 ◆

★保護者様からのご意見

項目	いただきましたご意見
環境・体制整備	教室やスタッフは適切だと感じる。 さまざまな活動や学習をおこなってもらい感謝している。
適切な支援の提供	個別学習と集団プログラムの両方を実施してもらい感謝している。 コロナ禍で外出は難しいと思うが、外出の機会が増えると尚いいと思う。
保護者様への説明等	連絡帳をいつも丁寧に書いてもらい感謝している。 保護者会等はコロナ禍で困難だと思う。
非常時等の対応	コロナ対策として消毒の対応などが通知されており、安心している。 災害時の子供の引き渡しなどについては改めて確認したいと思う。
満足度	とても楽しく通っており、利用日の朝は準備万端にしてお迎えを待っていて、大変満足している。

★教室での自己評価

項目	改善策及び取り組み状況
環境・体制整備	職員数は適正で、概ね児童2名に対して1名のスタッフを配置している。 教室は清潔で感染症への対策もとれている。
業務改善	「ヒヤリハット」を積極的に活用して業務改善を図っている。 年間1-2回の全職員での研修を中心に、スキル向上を図っている。
適切な支援の提供	標準化されたツールを使用し、適切な手順で支援計画を作成している。 原則として、個別活動と集団活動を毎回実施するよう計画している。
関係機関や保護者との連携	送迎時のコミュニケーションを中心に、保護者と情報交換を行い状況を把握している。 保育園等の職員と情報交換をもち、連携を図っている。
保護者様への説明責任等	保護者様との個別の相談や支援は行っているが、 コロナ禍にて、保護者会を設定できていない。
非常時等の対応	継続して年2回以上の避難訓練の実施と対応マニュアルの更新を行う。 アレルギーや持病などの情報を児童ごとに把握し、対応している。